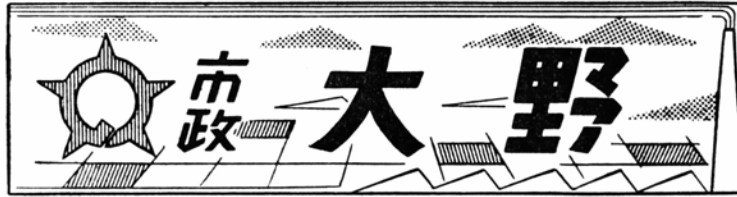


発行  
福井県大野市役所  
(総務課広報係)  
電話(代)6-3600  
夜間 6-3601  
印刷 松浦印刷所



3月の人口の動き  
出生男 92女 92計 64  
死亡 " 19" 11" 30  
転入 " 67" 76" 149  
転出 " 75" 81" 156  
世帯数 9,397  
人口 45,104  
男 21,664 女 23,440

3月12日開会された定例市議会で森広市長は、98年度の施政方針として、当市の財政事情は深刻であるが苦しい内にも、行政水準の向上と住民の福祉増進のため、災害復旧、継続事業、第2次建設計画を選択的実施すべく予算を編成したと述べ、その重点施策として次の5点を明らかにしました。

工場誘致の促進  
新年度の重点施策

工業については、設備の近代化を重点的に、農業については、経営基盤の整備と、将来の成長部門に対する協業経営に強力な行政指導を行ないたい。

- 社会教育の強化育成  
公民館活動、体育の振興、青少年の健全な育成のため、関係機構を再検討し、施設の整備と指導面を充実して、市民の教養と公德心を高め、明るい住みよい町づくりに努めたい。
- 継続事業の実施  
尚徳中学校の早期完成に最善を尽くす。また、市民の憩いの場として、亀山公園を計画的に着実に整備を進めたい。
- 市民税の軽減  
市民生活の向上安定のため、市民税

率の引き下げと、専従者控除額の引き上げを実施したい。



○電源開発事業  
工場誘致の促進

水没者受入れの具体的対策、資材物資の調達、輸送の積極的参加、用地、労務の確保に協力して、1日も早く当市産業の振興と市財政への寄与を図りたい。

工場誘致の促進と既存工業の育成をはかるため、工場適地調査の実施、市税の減免措置、工場誘致条例を制定して工業の後進性を改善したい。

○産業近代化の促進

地方産業の近代化を促進し、地域格差の縮少をはかるため、商工業、繊維

投票は4月17日  
知事・県議選

統一地方選挙のうち、知事と県議会議員の選挙日程がつきのように決まりました。

知事選挙の告示	3月23日
県議会議員 "	4月2日
投票日	4月17日
開票	4月17日

時刻はいずれも午後8時から

受付4日～7日

補充名簿登録申請

4月17日に行なわれます知事、県議会議員選挙の補充選挙人名簿は、4月9日現在で調製されます。たとえ選挙権があつても、名簿にのつていないと投票ができません。

さきの市議選のとき、申請期間におくれたり、申請もれのために投票のできなかつた人がありましたから、こうした方のないよう、次に該当する方は必ず7日までに申請してください。

なお、名簿にのつている方の入場券は4月2日までに配布いたします。

登録資格者

1. 昭和18年2月5日～昭和18年4月4日までに生れた人
2. 昭和37年11月4日から38年1月3日までに転入し引き続き居住している人
3. 基本名簿、補充名簿(市議選)に登録もれの人および復権された人

白は知事、赤は県議

こんどの選挙は、知事と県議会議員の選挙が同時に行なわれますので投票用紙は、先に渡されます白色の用紙が知事、後で渡されます赤色の用紙が県議会議員の投票用紙です。用紙を間違えますと無効となりますからじゅう分注意してください。

立会演説会の日程

知事	4月12日	有終南小学校
県議会議員	4月8日	"
	4月9日	下庄小学校
	4月10日	上庄 "
	4月11日	富田 "

苗代づくりには

じゅう分な注意を

雪の多い年はイモチ病が一番心配されます。第1に健苗の育成です。ことしは融雪が遅れるので、田植えの時期と見合つて苗代を作り、太く短かい丈夫な苗を育成することです。苗代の日数は35～40日とし、坪1合まきにして立枯病が出ないよう、水、肥料の管理に十分注意すること。油紙は早目に(第2葉の時) 除くこと。田植には浅植えをすることが第1要件です。

# 工場誘致条例を制定

## 45議案を可決

新年度の市政の大綱をきめる定例市議会は9月12日から開かれ、98年度の予算をはじめ市税賦課徴収条例の改正工場誘致条例の制定など45議案について19日間にわたって慎重な審議が続けられ、30日それぞれ可決されました。おもな議案はつぎのようです。

### △一時借入金

98年度の資金繰りにあてるため、政府資金や市中銀行から日歩2銭4厘以内で次の金額を一時借入れをする。

一般会計 1億5千万円以内  
駅東区割整理事業会計

国民健康保険 各1千万円以内

### △市税の賦課徴収条例の一部改正

これまで課税総所得金額が5万円以下の場合、市民税の税率は100分の2.7であつたのを100分の2.5に引き下げられました。またこれまで800円であつた青色専従者控除額を1,600円に、500円であつた白色専従者控除額を700円にそれぞれ引き上げられました。

### △低開発地域工業開発促進法の施行に伴う市税の特例に関する条例の制定

工業開発を促進するために当市に工場を新設または増設した場合は、3年間固定資産税を免除する特例が定められました。

### △豪雪による被災者に対する市税の減免に関する条例の制定

1月、2月の豪雪で家屋の全、半壊、床上浸水や田畑の流失、土砂の流入、埋没した場合は市民税、固定資産税、保険税が被害の程度によって、それぞれ軽減または免除されることになりました。

被害者は4月末日までに被害届を出してください。用紙は税務課または各公民館にあります。

### △手数料徴収条例の一部改正

予防接種の完全実施を促進するために、日本脳炎初回40円、追加20円、インフルエンザ1件につき170円以内の予防接種手数料が徴収されることになりました。

### △工場誘致条例の制定

これは、工場の誘致と既存工場を育成し、市内産業の振興をはかるために

工場の新設または増設するものには市が奨励金を出したり、敷地、資材、資金、動力などのあつ旋を行ない、強ちに工場の誘致をはかろうというものです  
**△市立保育所の設置条例の一部改正**

4月1日から春日保育園が開所されることになりました。

### △監査委員の選任

2月20日で任期満了となつた兼井彦左エ門氏の後任に、石田泰藏議員(55)が選任されました。

### △人権擁護委員の選任

先般死亡退職された亀井清委員の後任に、下据の松田操氏(59)が選任されました。

### △福井県都市計画地方審議会委員の選挙

先般、市会議員の改選によつて、新らしく山本、四方、高井、桑森、高田の各議員が選ばれました。

### △幼稚園設置条例の一部改正

4月1日から乾側幼稚園が開園されることになりました。

### △議員の報酬、特別職の職員の給与に

### 関する条例の一部改正

これは議会の議員報酬、市長、助役、収入役、教育長の給与が昨年の人事院勧告に基づいてそれぞれ改正されました。

### △分校の廃止

小山小学校飯降分校と打波小学校小池分校の2校を3月31日で廃止することになりました。

### △公民館設置条例の一部改正

これは地域住民の福祉向上を図るために、施設の拡充と職員の増員など、公民館活動を充実するために改正されました。これに伴つて出張所が廃止されますが、地域住民に不便をかけないよう特例を設けてあります。

### △37年度一般会計、特別会計の追加更正予算

一般会計追加更正額

9千615万5千191円

おもなものは98.1.豪雪による除雪対策費、小中学校の除雪費など2千669万5千円、豪雪による中小企業融資2千万円と、農業構造改善事業補助2千562万1千円が追加され、一方、災害復旧工事が98年度へ事業繰越となり予算総額は8億1千836万円となりました。

### △国保会計追加額 185万1千円

これは医療費の1件あたり単価増による療養費の増加分です。

## 交通安全

### メモ

1. 交通信号はしつかり守りましょう

赤……止れ

歩く人は交差点を横断しない。

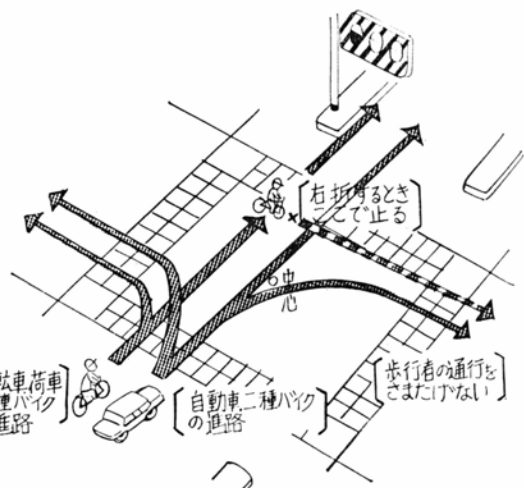
車は交差点に入らないで止る。

黄……注意

歩く人も車も交差点に入らないで止り、交差点から早くでる

青……進め

歩く人も車も進むことができます(注意) 一種バイク、自転車、荷車などは、右折するとき、交差点のはしまで行つて、向きをかえて



次の信号を待ちます。

2. 人は特に車に注意して右側通行勸行してください

3. 道路に雪を捨てたり積み重ねたりしないこと

昭和98年度予算は地方産業の近代化促進を重点とした中小企業対策、農業の経営改善費と継続事業である尚徳中学校の建設費などが大幅に計上されています。予算の編成に当つてはとくに消費的経費を極力節減して、投資的経費に振りあてられています。

## (歳 入)

### 自主財源 2億4千436万3千円

#### 1. 市税 2億2千953万7千円

おもなものは市民税の8千678万円、固定資産税の1億169万5千円、電気、ガス、たばこ消費税の9千978万円などです。

#### 2. 公営企業財産収入 260万7千円

これは市営住宅の貸付料と市有財産の売払い代金です。

#### 3. 使用料および手数料 666万6千円

これは火葬場やし尿処理場、幼稚園

などの使用料181万1千円と戸籍謄本、抄本をはじめ諸証明、人工授精、予防注射などの手数料485万5千円です。

#### 4. 分担金と負担金96万1千円

これは、保育所の保育料と母子寮入居者の負担金です。

#### 5. 繰越金 1万円

おもなものは貸付金、一般預金などの利子と農産物、不用品の売払い代金です。

### 依存財源 3億7千516万3千円

#### 1. 地方交付税 1億2千万円

これは国の算出した基準になる収入(基準財政収入額)と市の運営に必要な基準となるべき経費(基準財政需要額)の差額を国が保障してくれるものです

#### 2. 国庫支出金 5千865万円

これは市が国から委任された生活保護費等に対する負担金、2千931万と市

が行なう公共事業に対する国の補助金2千847万9千円です。その他国の交付金74万7千円。

#### 3. 県支出金 5千800万7千円

これは県の負担金105万8千円と県の補助金5千536万3千円、県民税の徴収交付金など158万6千円です。

#### 4. 寄付金 5千500万6千円

これは学校、公民館などの建設費の一部を、地元で一時立て替えていただく金と、道路改良、空中防除などの地元負担金と一般の寄付金です。

#### 5. 雑収入 6千650万円

これは市がこれまで中小企業の近代化を促進するために融資した貸付金の戻し入れです。

#### 6. 市債 1千700万円

これは災害復旧、造林事業、尚徳中学校、公民館など建設事業のため国から借り入れるものです。

一般会計  
当初予算

総額6億1千900万円

## (歳 出)

### 消費的経費

#### 2億4千553万8千円

#### 1. 人件費 1億7千374万1千円

これは議会議員や市長をはじめとする市職員の給与、諸手当、各種委員の報酬と共済組合の負担金および各種の人夫賃です。

#### 2. 需要費(物件費) 6千557万9千円

これは市政執行に必要な経費で、おもなものは、備品費の1千21万9千円をはじめ、消耗品、燃料、借料、損料などです。

#### 3. 維持修繕費 621万8千円

これは学校をはじめとする公共施設の修繕費502万6千円と公共建物の火災保険料119万2千円です。

#### 扶助費 2千755万4千円

これは生活保護家庭の扶助費、1千99万5千円をはじめ、医療扶助、住宅扶助など合わせて2千930万6千円と、準保護家庭の児童に対する給食費や学用品補助などの951万1千円です。

### 投資的経費 2億7千123万2千円

#### 1. 市役所費 115万円

これは庁舎前の自転車置場の新設と五番の交通信号機の助成金などです。

#### 2. 消防施設費 131万円

これは小型動力ポンプ2台と、防火用の水槽、消火栓各2カ所の新設費です。

#### 3. 土木費 5千391万6千円

これは道路や橋の新設や改良と補修費1千833万円、都市計画区域内の道路補装と道路、水路の新設や改良などの都市計画費952万6千円、災害復旧費1千856万円、除雪用のブルドーザーの購入金450万円などで、昨年より2千779万円の減となっています。これは災害復旧工事がほとんど完成したため復旧費が大幅に減つたものです。

#### 4. 教育費 4千741万2千円

これは尚徳中学校の建設費、9千645万円、富田公民館の新設費、950万円などで、昨年より2千499万2千円の増となつております。

#### 5. 社会労働費 476万5千円

これは失業対策の985万5千円をはじめ、保育所の施設費などです。

#### 6. 保健衛生費 582万8千円

これは富田、阿難祖の簡易水道工事に対する補助金937万8千円と、し尿の収集車の購入費です。

#### 7. 産業経済費 1億5千685万1千円

昨年より4千647万2千円の増額となつております。おもなものは

##### (イ) 商工費の7千491万円

これは商工業の設備近代化促進のための経費4千951万1千円と亀山公園の整備などの観光事業費、412万7千円その他補助金などです。

##### (ロ) 農業費 4千391万5千円

これは農業の経営改善費2千150万4千円、空中防除費939万4千円、土地改良事業費450万8千円と園芸や畜産の振興費などです。

##### (ハ) 林業費 3千756万6千円

これは林道災害復旧費の2千922万7千円と林道の開設や補修費215万円、市有林造成事業費456万4千円などです。

#### 公債費 7千231万7千円

これは市発足以来の建設的な事業たとえば、災害復旧、西校をはじめ下庄小学校、尚徳中学校などの学校建設、し尿処理場などの建設に当てるために借り入れた市債の元金および利子の返済金です。

#### 繰出金 188万5千円

#### 予備費 100万円



740名晴れの成人

所期の目的を達成してください」と激励の言葉があり、成人者を代表して加納郁子さんが「これまでの依存的な生活から別れ、これからいろいろな問題を消化していけるように、体力と精神面の向上に努力し、社会の期待にそいたい」と答えられました。

若人740名の前途を祝福する市の成人式は3月15日、亀山座で、当日の出席者450名と来賓多数を迎えて盛大におこなわれました。

森広市長から記念品が贈られたあと山川教育委員長から「常に希望を失わず、若いエネルギーと情熱をもつて一人一人が立派な社会人となられ、

このあと、記念講演、感想文「成人を迎えて」入選者(1位伊織春代さん、2位森下トキ子さん、3位神谷芳恵さん)の発表がおこなわれ、午後は旭幼稚園の陣笠おどりや婦人会、公民館長の新三国節などの余興や、広野義夫クインテットの演奏を楽しみ、記念撮影のち午後2時半散会しました。

## 事業報告は確実に

○適用事業報告は4月30日までに

業種を問わず労働者を1人でも使っている事業主は、4月1日現在の労働者数を適用事業報告により必ず提出してください。

○労災保険料報告書は4月15日までに

労災保険適用事業場(継続事業、通年有期事業)は概算(確定)保険料報告書を4月15日までに提出してください(大野労働基準監督署より)

## 5月16日で時効

### 引揚者給付金

終戦により外地から引揚げてきた人たちに給付される「引揚げ者給付金」の受給申請が、あと40日(5月16日)で時効となります。今後はもう時効の延長措置がとられないので、受給権者は早急に市福祉事務所まで申請手続をとってください。

#### 受給権者の資格は

1. 終戦前6カ月以上外地(朝鮮、樺太、台湾、満州、中国本土、南方地域など)に生計の本拠をもっていた人で戦後引揚げざるをえなかつた人
2. 満州建設勤労奉仕隊の隊員等については、次の各条件に該当する人
  - (イ) 昭和19年、20年に奉仕隊の隊員として渡航し、勤労に従事した者(引卒者を含む)であること
  - (ロ) 将来は開拓民、開拓塾生等となつて現地に永住する意思のもとに渡満した者であること
  - (ハ) 終戦後に内地に引揚げた者であることが立証できる者。

アホナコッチャ /

地方選挙戦始まる

春眠、暁をおぼえる

あほなこっちゃん /

## 予防注射日程

### ◎ 第1期腸バラチフス

(1回目)(2回目)(3回目)

4月8日	4月15日	4月22日	下庄出張所
9日	16日	23日	阪谷
9日	16日	23日	富田
10日	17日	24日	上庄
11日	18日	25日	大野公民館
12日	19日	26日	

◎時間はいずれも午後1時~2時 ◎対象者 昭和34年中の出生者 ◎手数料 1回10円 ◎五箇地区は積雪多量のため5月中実施予定

### ◎ 第1回狂犬病

4月11日	9時~11時	小山出張所 (小山地区)
11日	1時~4時	春日大野貨物前 (大野地区)
13日	9時~11時	曙城東会館前 (下庄地区)

16日	9時~11時	一番下消防車庫前 (大野地区)
16日	1時~4時	乾側出張所 (乾側地区)
18日	9時~11時	庄林分校 (下庄地区)
18日	1時~4時	下庄出張所 (同上)
20日	9時~11時	中休農協前 (富田地区)
23日	9時~10時	松丸分校 (阪谷地区)
23日	10時30分~11時30分	阪谷出張所(同上)
23日	1時~4時	富田出張所 (富田地区)
25日	9時~11時	吉分校 (上庄地区)
25日	1時~4時	上庄出張所 (同上)
30日	9時~4時	大野保健所 (大野地区)

惜しみなくわれらが頭上に降れ、

▼暑さ寒さも彼岸まで、彼岸すぎても麦の肥(こえ)と昔からの常識になつているが、ことは少々狂つている地球をおおう大寒波説や潮流異変説、火山活動説等々あるが、いまだ科学のキメテはない。▼しかしわれわれはいたずらに不安感におちいることなく自然の営みに順応し、更にこれらの困難を克服すべきだ。なぜならば地球の寿命は今後五六十年もあると言われているから。▼豪雪に折れた木々のこずえにもかれんな花は宿る。雪解けの大地に若草はもえ出した。奥越の河川に流れは高らかに鳴り、ランドセルの新生人生にも靴が鳴る。▼春は一足飛びに来るのが北国の特徴新議員の登庁による市政の息吹き。新卒業生の社会職場への進出放牧場に肥育牛のなく声の間かれる日も間近い。▼地方統一選挙の知事選、県議選の投票日は四月十七日(水)だ。面目一新、県も市も陽春のもとに、この年のスタートを実質的に切る。▼いずれにしてもあのいまわしい冬將軍は後退していく。と同時に土を踏みしめた地上作戦は、各産業、各分野に生き生きと展開されることである。▼四月の陽光さんさんとして



▼暑さ寒さも彼岸まで、彼岸すぎても麦の肥(こえ)と昔からの常識になつているが、ことは少々狂つている地球をおおう大寒波説や潮流異変説、火山活動説等々あるが、いまだ科学のキメテはない。▼しかしわれわれはいたずらに不安感におちいることなく自然の営みに順応し、更にこれらの困難を克服すべきだ。なぜならば地球の寿命は今後五六十年もあると言われているから。▼豪雪に折れた木々のこずえにもかれんな花は宿る。雪解けの大地に若草はもえ出した。奥越の河川に流れは高らかに鳴り、ランドセルの新生人生にも靴が鳴る。▼春は一足飛びに来るのが北国の特徴新議員の登庁による市政の息吹き。新卒業生の社会職場への進出放牧場に肥育牛のなく声の間かれる日も間近い。▼地方統一選挙の知事選、県議選の投票日は四月十七日(水)だ。面目一新、県も市も陽春のもとに、この年のスタートを実質的に切る。▼いずれにしてもあのいまわしい冬將軍は後退していく。と同時に土を踏みしめた地上作戦は、各産業、各分野に生き生きと展開されることである。▼四月の陽光さんさんとして